## 高等技術専門校評価システム〈評価表〉

## 熊谷高等技術専門校 建築科

評価	項目	指標	評 価	コメント
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施 されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が 少ないなど、生活指導が適切で ある	出席率 90%以上	a b c 出席率93.4% 【R6年度修了生】	学期末アンケートの満足度は、2年間の平均で、 90%を下回った。2年3期のアンケートでは満足 度が90%を超えることができた。2年間を通して 「不満」の回答はなかった。
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足 度が高い	満足度 90%以上	a b c 満足度91.1% 【R6年度修了生】	
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	a b C 応募倍率0.70倍 (14人/20人) 【R7年度入校生】	応募につながる効果の高いオープンキャンパス や施設見学会などを積極的に実施し、高等学校 を中心とした募集広報活動に努めたが、応募率・ 入校率ともに指標を下回る結果となった。
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	a b <b>C</b> 入校率65.0% 【R7年度入校生】	
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機 関等と連携を図り、雇用情勢の情 報収集や訓練生に対する相談、 指導等の就職支援がなされてい る	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	(a) b c 就職率100% (10人/10人) 【R6年度修了生】	就職状況においては、多くの求人票をいただくことができ、訓練生への個別支援を充実させたことから、訓練生の希望に沿った企業とのマッチングができ、指標を達成することができた。
	(2)就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 前年度修了者	就職率 100%	a b c <b>前年度修了者就職率</b> <b>該当なし</b> 【R5年度修了生】	
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就 労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	a b c 関連就職率80% 【R6年度修了生】	
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標 が掲げられ、資格が取得されて いる	合格率 <b>全国平均以上</b>	a b c 合格率 3級技能検定 50.0% 2級技能検定 10.0% 【R6年度修了生】	平均合格率(建築大工) ・3級技能検定73.8%(令和5年度・全国) ・2級技能検定42.4%(令和6年度・埼玉)

a:優れている b:良好である c:改善を要する

## 総合評価

A:優れている B:良好である C:一部改善を要する D:総合的な見直しを要する

- ・3項目でc評価、1項目でb評価、他の4項目で指標を達成しa評価であったため、総合評価をBとした。
- ・訓練内容については、満足度が指標を下回った。今後は、生徒が主体的に取り組めるよう、自身で課題を考案する実習を取り入れていく。また、製作の速い生徒には追加課題を用意することで、進捗のばらつきを解消するなど、全員が充実した学習に取り組めるような進め方とする。
- ・応募状況および入校状況については、指標を大きく下回る結果となった。短期的には、高校説明会やインスタグラムなどを活用した若年層向けの広報活動を充実させる。また、実習の楽しさや魅力、大工の待遇や環境などを積極的に発信し、応募者及び入校生の拡大に努めていく。さらに、中長期的には、小学生に向けた開放講座や近隣施設への広報等、専門校の認知度を上げる取り組みを実施する。
- ・就職状況については良好である。引き続き企業のニーズを捉えつつ、生徒の希望する就職につながるよう、質の高い訓練の提供及びきめ細かい就職 支援に努める。
- ・資格取得状況については、県平均合格率を大きく下回る結果となった。今後は、練習時間の確保と、学習導入段階における生徒のモチベーション向上に重点を置き、常に高い意識を維持できるような指導体制を構築することで、資格取得率の向上を目指します。